

| 科目番号 | 1F-9 | 科目名 | 社会学 |
|--------|--|----------|-----------------------------|
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 吉光 正絵(国際社会学部国際社会学科 准教授) |
| 開講形態 | 既存科目・後期 | 曜日 | 月曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 3時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年10月2日(月)～平成30年1月29日(月) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員 なし) | 開講時間 | 13時00分～14時30分(90分)「毎週月曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | レポートと定期試験 |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

社会学は、わたしたちが生活していく上で出会う、ほとんどあらゆる社会現象を扱っています。この講義では、社会学が蓄積してきた主要な概念を理論枠組みとして、小説や漫画、映画やドキュメンタリーなどの作品群に描かれた個人および社会の様子やわたしたち自身の体験を分析していきます。そして、それら一連の具体的な分析を通じて社会的な「ものの見方」を獲得し、日々の暮らしを生き抜くための知恵を体得していくことを目標とします。

| 科目番号 | 1F-10 | 科目名 | 政治学 |
|--------|--|----------|----------------------------|
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 李 炯喆(国際社会学部国際社会学科 教授) |
| 開講形態 | 既存科目・後期 | 曜日 | 木曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 2時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年10月5日(木)～平成30年2月1日(木) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員 なし) | 開講時間 | 10時40分～12時10分(90分)「毎週木曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | レポートと定期試験 |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

学問としての政治学の実態と、現実の政治社会構造を理解するための基本的な単位である政治体制、国家、政府、政治権力などの発展過程と構造などを説明する。そのうえ、政治過程の主役である政党、利益団体、選挙などについて述べて、我々が営んでいる政治の全体像を示す。政治学の主な概念と理論を紹介し、それを以て政治現象を検証し、日本の政治をアメリカと韓国の政治に比較することで、日本政治の特徴についても修得する。我々の政治社会を理解するための基本的な学問である。

| 科目番号 | 1G-2 | 科目名 | 健康と科学 |
|--------|--|----------|-----------------------------|
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 田中 一成(看護栄養学部栄養健康学科 教授) |
| 開講形態 | 既存科目・前期 | 曜日 | 月曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 3時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年4月10日(月)～平成29年7月24日(月) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員 なし) | 開講時間 | 13時00分～14時30分(90分)「毎週月曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | レポート及び出席状況 |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

近年、我が国では食事の欧米化や運動不足によって生活習慣病が増加しており、人々の食に対する意識が向上している。機能性食品、効果的なダイエット法、生活習慣病予防のための食事、農業、食品添加物、遺伝子組み換え食品、美容のための食事等々、食に関する情報が溢れているが、一般の人々はそれらを必ずしも正しく理解しているわけではなく、多くの誤解や混乱が生じている。本講義では、「健康と食事」、「健康と運動」、「健康と生活習慣」などを中心テーマとし、健康を取り巻く現状をわかりやすく概説することで、受講生が健康に関する情報を正しく理解して、自分自身の健康のためにどのような生活を送るべきかを考察することを目的とする。

| 科目番号 | 1G-6 | 科目名 | 化学 |
|--------|--|----------|-----------------------------|
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 樋口 才二(看護栄養学部栄養健康学科 教授) |
| 開講形態 | 既存科目・後期 | 曜日 | 月曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 4時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年10月2日(月)～平成30年1月29日(月) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員10人) | 開講時間 | 14時40分～16時10分(90分)「毎週月曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | 試験・レポート及び出席状況等を総合して評価する |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

化学は、物質を扱う学問である。身近な物質や現象に関心を持ち、その性質や特徴を理解しておくことが必要となる。身近にある素材を題材とし、それらの性質を理解し比較することにより、それぞれの特徴を学び、化学の基本的な仕組みや変化について考える。化学と生活や自然とのかわり合いを重視し、身の回りから最先端の化学へとつながることを理解できるような思考力の養成を目指す。

※分野別に作成してください

哲学

| | | | |
|--------|--|----------|-----------------------------|
| 科目番号 | 1B-2 | 科目名 | 心理学 I |
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 柳田 多間(国際社会学部国際社会学科 准教授) |
| 開講形態 | 既存科目・前期 | 曜日 | 木曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 3時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年4月13日(木)～平成29年7月27日(木) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員 なし) | 開講時間 | 13時00分～14時30分(90分)「毎週木曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | レポート提出または学期末試験による |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

心理学は人間の行動全般を対象とした自然科学である。心理学者たちは、日常の何気ない仕草から極限状況への対処まで実に幅広い人間行動を研究対象として、その背景にあるメカニズムを、生化学的なミクロの視点から社会・文化的なマクロの視点までさまざまなレベルで分析しようとしてきた。本講義では、特に認識の問題を中心に、人間行動に対する心理学的視点を紹介する。学生諸君には、知識として学ぶこともさることながら、行動の原因や目的を客観的に理解しようとする態度を学び、自らを省み他者を共感的に理解しようとする態度を身に付けて欲しい。

※分野別に作成してください

文学

| | | | |
|--------|--|----------|----------------------------|
| 科目番号 | 1P-2 | 科目名 | 長崎と文化 |
| 大学名 | 長崎県立大学シーボルト校 | 担当教員 | 下野 孝文(国際社会学部国際社会学科 教授) |
| 開講形態 | 既存科目・後期 | 曜日 | 木曜日 |
| 教養・専門別 | 教養 | 時限 | 4時限 |
| 単位数 | 2単位 | 開講期間 | 平成29年10月5日(木)～平成30年2月1日(木) |
| 授業定員 | なし (うち単位互換定員 なし) | 開講時間 | 14時40分～16時10分(90分)「毎週木曜日」 |
| 履修年次 | 1年次以上 | 試験・評価方法 | 出席状況、レポート及び定期試験などの総合評価 |
| 開講場所 | 本学講義室 | 実習費等 | なし |
| 選考方法 | 書類選考 | その他の特記事項 | |
| 連絡先 | 長崎県立大学シーボルト校 学生支援課 TEL 095-813-5065 FAX 095-813-5222 | | |

科目内容

文学作品をテキストとして、そこから見てくる様々な歴史的、文化的特徴について考えたいと思います。長崎を舞台とした文学作品が多いのは、歴史的に与えられた状況が独特の精神や文化を醸成したからです。つまり、長崎の持つ様々な要素が、作家にとつて創る素材として魅力的であり、と同時に語りたい事柄を表すのに効果的でもあったからです。文学作品の背景、題材、テーマなどを通して、精神風土、宗教、核の冬等の普遍的な問題について考察していきます。